



平成 26 年 3 月 3 日

各 位

会 社 名 ウチダエスコ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 江口 英則
(コード：4699、東証JASDAQ)
問 合 せ 先 取締役常務執行役員
管理本部長 久保 博幸
(TEL047-382-4141)

社外の専門家を含む調査委員会の設置に関するお知らせ

平成 26 年 2 月 27 日付「平成 26 年 7 月期第 2 四半期決算発表の延期に関するお知らせ」に記載のとおり、当社は、原価の付け替えによる不適切な会計処理に関する調査を進めてきましたが、より厳格に調査を行い、調査の客観性・信頼性を高めることを目的として、下記のとおり、社外の専門家を含む調査委員会の設置が、本日開催の取締役会で承認されましたのでご報告いたします。

株主・投資家の皆様をはじめとする関係者の皆様には、多大なご迷惑をお掛けしておりますことをお詫び申し上げます。

なお、調査委員会による調査の結果、明らかとなった事実関係等については、速やかに公表してまいります。

記

1. 調査委員会の目的

- (1) 今回の事象に関する事実関係の認定、発生原因及び問題点の調査分析ならびに修正を要する会計処理の適正性・妥当性について検討を行う。
- (2) 今回の事象に関する内部統制、コンプライアンス、ガバナンス上の問題点の調査分析
- (3) 判明した原因に基づいた再発防止策の提言を行う

2. 調査委員会の構成

委員長	江口 英則	代表取締役社長
委員	山本 直道	山本直道法律事務所 弁護士・公認会計士
委員	井川 康夫	株式会社内田洋行 内部監査室長
委員	増田 隆之	常勤監査役
委員	深井 尚彦	内部監査室長
委員	久保 博幸	取締役常務執行役員管理本部長

委員の山本直道氏は、当社と利害関係はありません。

なお、調査委員会の補助者として、会計的な確認が必要なため、不正調査の経験を有し、当社と利害関係のない株式会社アカウンティング アドバイザリー所属の公認会計士 6 名程度に参加して頂きます。

3. 第三者委員会を設置しない理由

現在、調査途中ではありますが、今回の事象については、会計上は期間配分の問題であること、関係者ヒヤリングにより架空取引や資金の流用等の他の不正の存在の可能性が極めて低いこと、不適切な会計処理を行なった部門（ソリューションビジネス事業部公共営業部）及びその方法が特定されていること並びに現在推定している金額的影響を鑑み、第三者委員会は設置いたしません。ただし、専門的能力を有する外部の弁護士や公認会計士にも参画して頂いており、調査の精度及び客観性は担保出来るものと考えております。

4. 今後の予定について

今回の事象が当社の業績に及ぼす影響につきましては、現在のところ明らかになっておりません。調査委員会による調査に全面的に協力し、調査を進めてまいります。

調査委員会は調査終了後、当社取締役会に対して調査報告書を提出し、当社は当該調査報告書を速やかに公表する予定です。

以 上